

## 2018春季生活闘争

J R 連 合 F A X ニ ュ ー ス

N o . 5

2018年2月14日

日本鉄道労働組合連合会

### J R 西 労 組 第 36 回 中 央 委 員 会

# 2018春季生活闘争方針を決定

**月例賃金総額 6,000 円以上（うち純ベア 3,000 円）、年間臨給 5.7 箇月**

J R 西 労 組 は、2 月 8 日、大 阪 市 で 第 36 回 中 央 委 員 会 を 開 催 し、当 面 す る 活 動 方 針 を 満 場 一 致 で 決 定 し た。

冒 頭、執 行 部 を 代 表 し て 挨拶 に た っ た 荻 山 市 朗 中 央 執 行 委 員 長（J R 連 合 副 会 長）は、昨 年 12 月 に 発 生 し た 新 幹 線 重 大 イ ン シ デ ン ト に つ い て、「社 会 か ら の 厳 し い 指摘 を 真 摯 に 受 け 止 め、組 織 や 仕 組 み に 問 題 が あ っ た と の 認 識 に 立 ち、現 在 実 施 さ れ て い る 緊 急 対 策 の 実 行 性 を 高 め、再 発 防 止 対 策 を 強 化 す る た め に 労 使 協 議 を 尽 く す」と の 決 意 を 示 し た う え で、「今 回 の 事 象 を す べ て の 組 合 員 が 深 刻 に 受 け 止 め、問 題 認 識 を 共 有 し、あ ら た め て 職 場 か ら の 安 全 確 立 に 全 力 を 挙 げ る 決 意 を 固 め 合 お う」と 呼 び かけ た。ま た、2018 春 季 生 活 闘 争 に つ い て は、「組 合 員 と 家 族 の 負 託 に 応 え ら れ る よ う 全 力 で 取 り 組 む」と し、「年 間 臨 給 方 式 は、労 使 の 信 頼 関 係 が 前 提 に 成 り 立 つ も の で あ り、今 次 春 季 生 活 闘 争 に お い て は、そ の 意 義 を 再 認 識 す る よ う 会 社 に 強 く 求 め た い」と 述 べ た。

委 員 会 に は、近 畿 交 運 労 協、交 運 共 済 西 日 本 事 業 本 部、明 治 安 田 生 命 か ら 来 賓 が 出 席。J R 連 合 か ら は 北 村 公 次 労 働 政 策 部 長 が 出 席 し、取 り 巻 く 諸 課 題 に つ い て 挨拶 を 行 っ た。

議 事 で は、執 行 部 か ら 提 案 さ れ た 活 動 方 針（案）に 対 し て、14 人 の 中 央 委 員 ・ 特 別 中 央 委 員 が 発 言。執 行 部 答 弁 及 び 上 村 良 成 書 記 長 の 総 括 答 弁 を 経 て、全 議 案 を 満 場 一 致 で 決 定 し た。

な お、2018 春 季 生 活 闘 争 に つ い て は、「純 べ ー 3,000 円 を 含 む 月 例 賃 金 総 額 6,000 円 以 上 の 引 き 上 げ」「年 間 臨 給 5.7 箇 月」と と も に、諸 手 当 や 総 合 生 活 改 善 等 の 要 求 を 掲 げ て 取 り 組 む こ と を 決 定。委 員 会 宣 言 を 採 択 の 後、荻 山 委 員 長 の 団 結 ガ ン バ ロ ー で 閉 会 し た。

以 上